

8月30日(金)から、新しくなります  
(10:00~)

次の箇所をリニューアルします!

1. デザインの刷新

- ▶ スマートフォンの画面でも見やすい
- ▶ 大きな写真で市の魅力を発信
- ▶ 防災・安全の情報をトップページに配置 など

2. 情報を探しやすい便利機能を追加

- ▶ チャットボット検索「おしえて! いいのすけ」
- ▶ FAQ (よくある質問) コンテンツ
- ▶ 申請手続きナビゲーション (必要な手続きの検索機能)
- ▶ ゴミ出し分別検索システム
- ▶ よく見られるページの表示 など

3. 子育て応援サイトのリニューアル

4. 外国人定住者向けサイトを新設

- ※ 4 言語分  
(英語、中国語、ポルトガル語、やさしい日本語)

問い合わせ先

☎ 広報課 ☎ 30-6103、FAX22-1398



さらに便利になって、  
使いやすくなったでござる!

「おしえて! いいのすけ」は、よくある質問をチャット形式で自動回答するサービスです。



※以下、行政サービスの紹介情報などが続きます。  
※ページデザインは、一部変更になる場合があります。

10月から幼児教育・保育の無償化が始まります

急速な少子化の進行や、生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児期の教育・保育の重要性に鑑み、総合的な少子化対策を推進する一環として、子育てを行う家庭の経済的負担を軽減するため、全国的に実施されるものです。

対象者と対象範囲

区分		3~5歳児		0~2歳児	無償化に関する手続き
		保育の必要性 ※1 あり	なし	保育の必要性のある 住民税非課税世帯	
幼稚園 ※2	新制度移行	無償		—	不要
	新制度未移行	月額25,700円まで無償		—	要
保育所		無償	—	無償	不要
認定こども園	保育所部分	無償	—	無償	不要
	幼稚園部分	無償		—	不要
地域型保育事業		—	—	無償	不要
幼稚園(認定こども園の幼稚園部分を含む)の預かり保育		月額11,300円まで無償	—	月額16,300円まで無償	要
認可外保育施設など	※3 ※4	月額37,000円まで無償	—	月額42,000円まで無償	要

- ※1: 保育の必要性については、保護者の就労・就学や親族介護、保護者本人の疾病などの事由により、認定を受ける必要があります。申請は、☎ 幼児課か、利用している施設へお問い合わせください。
- ※2: 新制度とは、平成27年度から始まった「子ども・子育て支援新制度」です。
- ※3: 認可外保育施設(企業主導型を除く)が無償化の対象となるためには、国が定める指導監督基準を満たす必要がありますが、制度開始後5年間は、猶予期間として、全施設が対象となります。
- ※4: 一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業も対象となります(認可保育所、認定こども園、地域型保育事業、企業主導型保育事業を利用していない子どもが対象)。  
▶ 保護者から実費で徴収している費用(園送迎費、行事費など)や3~5歳児の主食費・副食費(おかず代)は、原則無償化の対象外です。  
▶ 企業主導型保育事業も無償化の対象です。詳しくは、直接施設へお問い合わせください。

詳しくはお問い合わせください ▶▶▶ お問い合わせ先 ☎ 幼児課 ☎ 23-9597、FAX26-1768

親善都市佐野市ってどんなところ?

栃木県佐野市

本市は、栃木県佐野市と親善都市提携を行い、今年で50周年を迎えました。今回の特集では、佐野市との交流やその魅力などを紹介します。  
問い合わせ先 ☎ 総務課 ☎ 30-6100、FAX22-1398

どのように親善都市提携に至ったのか

佐野市は、江戸時代に彦根藩の飛地であり藩領でした。彦根と歴史的に深い関係があることから、両市のつながりを再認識し、郷土の発展に尽くした人々を偲び、昭和44年に親善都市提携を行いました。スポーツ交流などをはじめ、「さの秀郷まつり(※)」や「ひこねの城まつり」などの観光と物産展を通じて、お互いの友好関係を深めています。

※【さの秀郷まつり(下の写真)】佐野市内中心部で盛大に開催され、佐野市の夏を飾る最大のイベント。秀郷流流鏝馬、みこし・おはやし巡行、市民総おどり、さの秀郷太鼓など、多彩な催しが行われる。



今年、提携50周年を迎え、気持ちを新たに、さらなる親交を深めていきたいですね!



50周年記念式典

親善都市提携50周年を記念して、佐野市で記念式典が開催されました。親善都市提携50周年記念品として、本市からは、彦根の地場産業である彦根仏壇の技術を利用した「カロム」を寄贈し、佐野市からは、伝統工芸品のひな人形として「鐘馗様(※)」を寄贈いただきました(右の写真)。



※【伝統工芸・ひな人形「鐘馗様」(左の写真)】例幣使街道の宿町として栄えた佐野には、東照宮造営で全国から集まった職人たちが住み着き、人形を作ったことが始まりといわれています。古来より鐘馗(が描かれた)図は、邪気を払う守護の象徴として、さまざまな形で使われてきました。ひな人形の世界でも、一年中飾っておいて良い特別な人形の一つとして、幸せを願い、飾られてきました。

佐野市の魅力

透き通った水がきれい

【出流原弁天池湧水】

栃木県文化財天然記念物に指定されている湧水池です。水温は、四季を通して16度。周囲138mの池には、鯉が泳ぎ、池の水は底が見えるほど澄み渡っています。



8mの石垣がすごい

【唐沢山城跡】

8mの高石垣が残る国指定史跡です。「平将門の討伐」や「ムカデ退治伝説」で有名な藤原秀郷公が築いたといわれています。



おいしそう♪♪♪

【ご当地グルメ】

佐野といえば佐野ラーメン(①)が有名ですが、それ以外にも、いもフライ(②)、耳うどん(③)、大根そば(④)など、魅力あふれるご当地グルメがいっぱいあります。



ひこにやんと仲よし♪



佐野ブランドキャラクター  
◀ 「さのまる」



(佐野市は)「知って」、「見て」、「感じて」いただきたい、たくさんの魅力にあふれております。「ゆるキャラ(R)グランプリ2013」で優勝した「さのまる」とともに、市民一同「笑顔」で皆様をおもてないたしますので、ぜひ、お気軽にお越しください。

佐野市・岡部正英市長